

平成 27 年度 県立厚木北高等学校不祥事ゼロプログラム検証結果

課題	目標	検証結果
①公務外非行 (法令遵守意識の向上)	○法令を遵守し、公私の別を明らかにして、生徒・保護者・県民の信頼を得る。	○教育公務員の立場を常に自覚して生徒・保護者に対して職責を果たすプロ意識の強化を図った。 ○法令遵守意識の向上を図った。
②わいせつ・セクハラ行為の防止	○わいせつ・セクハラ行為の発生を未然に防止する。	○携帯電話や電子メール等による不適切な連絡行為防止の徹底を図った。 ○教職員全員を対象にして職場研修を実施した。 ○定期的に自己チェックを行い、啓発に努めた。
③体罰、不適切な指導の防止	○生徒への体罰や不適切な指導を防止する。	○教員・保護者の連絡を密にし、情報の共有を図った。 ○生活指導等の指導状況は常に記録し、情報の共有化を図った。 ○電子メールの不適切な使用をしないことを徹底した。 ○教職員全員を対象に職場研修を実施した。 ○定期的に自己チェックを行い、啓発に努めた。
④会計事務等の適正執行	○備品管理の適正化を推進する。 ○不適正経理を防止する。 ○不適切な現金取扱を防止する。	○備品の現物照合を確実にを行い、現物確認を終了した。 ○会計事務等において適正に執行した。 ○私費会計基準に則った会計処理を行った。 ○教職員全員を対象に職場研修を実施した。 ○定期的に自己チェックを行い、啓発に努めた。
⑤個人情報等の管理・情報セキュリティ対策 (パスワードの設定、誤廃棄防止)	○個人情報の流出を未然に防止する ○外部記憶媒体の紛失等の防止 ○インターネットの適正利用を図る。	○鍵のかかる場所に保管し定期的にチェックした。 ○保管期間の終了を複数で確認の上、廃棄した。 ○個人情報持ち出し手続きが適切に行われた。(携帯電話等への登録も同様。) ○私物のUSBメモリの持ち込み禁止、貸し出しUSBメモリの管理を適切に行った。 ○教職員全員を対象にして職場研修を実施した。 ○定期的にチェックを行い、啓発に努めた。
⑥交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	○交通事故の発生を未然に防止する。 ○酒酔い、酒気帯び運転を防止する。	○「交通事故防止」「飲酒運転は同乗者も免職」等の注意を徹底した。 ○所属教職員全員を対象にした職場研修を実施した。 ○定期的に自己チェックを行い、啓発に努めた。
⑦業務執行体制の確保等(情報共有、相互チェック体制、業務)	○文書類の整理・保管を徹底する。 ○危機管理意識の徹底と不祥事防止を	○日常の書類整理を励行した。 ○文書保管キャビネットへの保管を徹底した。 ○起案・決裁等を確実にを行った。 ○危機管理意識を喚起し、不祥事の未然防止を図

協力体制)	<p>図る。</p> <p>○業務遂行の無理をなくし、適正な業務遂行環境を確立する。</p>	<p>った。</p> <p>○特定の職員に過大に業務が集中していないか点検し、過大な場合の適正化を図った。</p> <p>○教職員全員を対象にして職場研修を実施した。</p> <p>○定期的に自己チェックを行い、啓発に努めた。</p>
⑧調査書・通知表等の作成、成績処理に係る事故防止	<p>○調査書・通知表等の作成、成績処理に係る事故ゼロ</p>	<p>○マニュアルの周知徹底を図った。</p> <p>○複数の目による点検を徹底した。</p>
⑨進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	<p>○進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故ゼロ</p>	<p>○マニュアルの周知徹底を図った。</p> <p>○複数の目による点検を徹底した。</p>
⑩校内点検	<p>○事故防止の観点から校内点検を実施し、不必要なものは適切に処理する。</p>	<p>○準備室、職員室内を点検し、不要な個人情報が含まれた文書等を適切に処分した。</p> <p>○校内の不用品を処理し、整理された清潔な職場環境作りに努めた。</p>
⑪政治的中立性の厳守	<p>○地方公務員として政治的中立性を厳守する。</p>	<p>○政治的団体の結成には一切関与することはなかった。</p> <p>○勤務時間外であっても候補者やその関係者及び関係諸団体とは一切関わりを持たなかった。</p> <p>○投票に関する勧誘活動や選挙運動及び選挙に関する署名運動は一切行わなかった。</p> <p>○教育上の地位を利用して生徒等に対して選挙運動は一切行っていない。</p>